



# まるごとちひろ美術館 ―世界で最初の絵本美術館―

●2015年10月28日(水)～2016年1月31日(日)

後援：絵本学会、(公社)全国学校図書館協議会、(一社)日本国際児童図書評議会、  
日本児童図書出版協会、(公社)日本図書館協会、杉並区教育委員会、中野区、  
西東京市教育委員会、練馬区

ちひろ美術館が開館したのはちひろの没後3年の、1977年のことでした。「ちひろの絵をいつでも見られる場所を」という声が寄せられるなか、ちひろの遺族から全作品とその著作権の一部の寄贈を受けて、1976年に財団法人いわさきちひろ記念事業団（現在は公益財団法人）を



旧東京館1977年

設立、東京都練馬区下石神井にあった自宅の敷地の一角につくられた小さな美術館でした。開館当初の名称「いわさきちひろ絵本美術館」（現在は「ちひろ美術館・東京」）には、ちひろだけでなく、広く「絵本」の文化に寄与したいという思いが込められています。絵本を専門とする美術館としては、世界で最初の美術館であることは、後からわかったことでした。東京館の開館20周年となる1997年には、ちひろの心の故郷である長野県の北安曇郡松川村に安曇野ちひろ美術館も開館しました。

本展では、いわさきちひろと日本の絵本画家、世界の絵本画家の選りすぐりのコレクションを展示するほか、内藤廣の設計による建築の魅力なども紹介します。38年の歴史を持つちひろ美術館を、さまざまな角度から、“まるごと” 紹介します。

## いわさきちひろ

「子ども」を生涯描き続けた画家・いわさきちひろ。青春時代に戦争を体験したちひろは、淡く繊細なその絵の奥に、かけがえのないのちを守りたいという切実な思いを込めました。「世界中の子どもみんなに 平和と しあわせを」ということばに象徴されるちひろの願いは、ちひろ美術館の活動の根幹にもなっています。

ちひろの作品は、約9450点が収蔵されています。印刷美術の画家として活躍を始めた当時は、原画が粗雑に扱われたり、戻ってこないことも多かったといいますが、同時代の画家たちと力を合わせて著作権の確立に尽力したちひろが、原画の返却を求めて手元に残した作品です。そのなかには40冊あまりの絵本の原画のほか、絵雑誌や童話集、教科書、広告、カレンダーの仕事、初期から晩年までのデッサンやスケッチ、油彩画なども含ま

れていて、ちひろの画業の全体が見渡せるようになっています。

本展では、ちひろの魅力を「自画像としての少女像」「子どもを見つめて」「アンデルセン」「水彩技法」「絵本づくり」「あかちゃん」「子どもたちに平和を」という7つのテーマから、多角的に紹介します（図1～5）。

## 世界の絵本画家・日本の絵本画家

世界の絵本画家コレクションの収集が本格的に始まったのは1980年代半ばに入ってからのことです。当時は海外においても日本と同様に、あるいはそれ以上に絵本原画の保存に対する意識が薄く、歴史的に重要な絵本でさえ散逸してしまっているものが多かったといえます。絵本原画を後世に残し、広く公開していきたいという美術館の理念に、多くの絵本画家たちが共感を寄せてくださり、コレクションは充実していきました。記念すべき最初のコレクションはエリック・カールの「おんどり」（図6）です。

現在収蔵されている世界の絵本画家の作品は、世界33カ国203人の画家による約17300点にのぼります（2015年9月現在）。なかには、全遺作を収蔵している赤羽末吉（図9）や茂田井武（図10）を始め、岡本帰一や初山滋、瀬川康男（図11）、長新太、チェコのクヴィエタ・パツォウスカー（図7）、ポーランドのユゼフ・ヴィルコンなど、収蔵作品が100点を超す画家の作品もあります。国際アンデルセン賞画家賞受賞者をはじめとする各国の代表的な絵本画家の作品や、世代を超えて読み継がれるミリオンセラーの絵本の原画なども多く含まれています。一方で日本ではほとんど知られていないアジア、中南米、アフリカの画家たちの作品もあります。地域の文化や自然に根差しながら、画家の個性が発揮された絵画表現は新鮮で、絵本先進国のヨーロッパやアメリカの画家たちにもひけをとれません。優れた表現力を持った絵本画家が世界中にいて、どの国や地域の文化もそれぞれに魅力的であること、子どもたちに心を寄せて描いた絵本は国境や世代を超えて伝わることを、当館のコレクションは物語っています。

## 内藤廣によるちひろ美術館の建築

1997年に開館した安曇野館、2002年にリニューアルした東京館の建築は、日本

を代表する建築家・内藤廣の設計によるものです。

1993年の安曇野ちひろ美術館のプロポーザルコンペから内藤廣とちひろ美術館との関わりは始まりました。北アルプスと棚田の美しい安曇野の景観を見た内藤は、風景と建物を一体化させることを考えて試行錯誤を繰り返し、切妻の連続屋根を用いた安曇野ちひろ美術館の建物をつくりました（図12）。

東京館の建物を建て替えるにあたって、黒柳徹子館長がみんなの要望をまとめたメモが残っています。

「①今までのやさしい Intimate なカンジ。ほっとできるカンジ。ひそむカンジなど考慮してほしい。②絵を見る関係は、なるだけ近く、親しく見られる雰囲気を残したい。③ちひろさんが22年間生活をして、描いて、亡くなった所だ、ということこだけ（安曇野とは違った）のものでありたい。④それでいて個性的であり、新しいイメージを与えられる建物。（後略）」

増改築を重ねてきた迷路のような建物の雰囲気を継承しようと考えて設計された新館の建物は、斜めの線を多用し、中庭を活かして人を迎え入れるような、4つの建物の分棟配置がなされました（図13）。



新東京館1階平面図  
（3階建の建物です）

「あなたはここに居てもいいんだよ」といわれているような「居場所」をつくるのが、建築には求められていると内藤はいます。都心から少し離れた緑の多い石神井の環境、この建物、ちひろと世界の絵本画家たちの絵、たくさんの絵本、おいしいお茶、花いっぱい庭……。あかちゃんからご年配の方まで、みんなが「居場所」と思えるような美術館を目指して活動する、このちひろ美術館を“まるごと” 味わっていただけたら幸いです。

（上島史子）





図1 小鳥と少女 『こたりのくるひ』(至光社)より 1971年



図2 「ロンドン橋がおちる」 1966年



図3 ピンクのうさぎとあかちゃん 1971年



図4 暖炉のまえで猫を抱く少女 1971年



図5 戦火のなかの少女 『戦火のなかの子どもたち』(岩崎書店)より 1972年

世界の絵本画家・日本の絵本画家

●展示室2



図6 エリック・カール(アメリカ) おんどり 1985年



図7 クヴィエタ・バツォウスカー(チェコ) 『ふしぎなかず』(ほるぶ出版)より 1990年



図8 エフゲーニー・ラチョフ(ロシア) 『てぶくろ』(福音館書店)より 1950年



図9 赤羽末吉 『だいくとおにろく』(福音館書店)より 1962年



図10 茂田井武 『セロひきのゴージュ』(福音館書店)より 1956年



図11 瀬川康男 『いないいないばあ』(童心社)より 1967年

内藤廣によるちひろ美術館の建築

●展示室4・全館



図12 安曇野ちひろ美術館 1997年



図13 ちひろ美術館・東京 2002年



撮影：中川敦恰



## 7月26日(日)〈長新太の脳内フェス〉ねりパパ絵本ライブ 読んで！チョーさんの絵本 アートテラー・とに〜が語る長新太とお笑い理論

没後10年「長新太の脳内地図」展の関連イベントとして、「長新太の脳内フェス」と題して、絵本ライブとトークイベントを開催しました。その一部をご紹介します。(原島恵)

### 【ねりパパ絵本ライブ】

午前の部は、練馬区を中心に活動するお父さんたちの育児サークル「ねりパパ」が、読み聞かせや、歌、手遊びなどを行いました。約80名の親子が参加した会場は熱気で包まれました。パパたちならではのダイナミックな読み聞かせに、子どもたちは目を輝かせて大興奮。ゲストに登場したのは、なんとキャベツくん！子どもたちから、ひときわ大きな歓声が上がりました。



### 【長新太とお笑い理論—絵本ベスト10】

午後の部に登場したのは、美術をわかりやすく、おもしろく語るアートテラー・とに〜さんです。かつてお笑い芸人として活動していたとに〜さんは、美術館で所蔵している長新太の絵本をすべて読み込み、「お笑いから見る長新太の絵本ベスト10」を挙げ、お笑い理論に沿って、そのおもしろさを紐解いてくれました。

#### 第10位『ごろごろにゃーん』

「ごろごろにゃーん」というフレーズをリズムカルに繰り返すことで生理的に心地よくなる作用が生まれています。

#### 第9位『はんぶんタヌキ』

ナンセンスで笑いを成立させるにはルールが必要です。最初の頁で「タヌキがこれからばけますよ」とルールを提示して、「あらあらはんぶんタヌキです」と続きますが、全然半分ではないんです。どんなタヌキが出てくるか期待させて、ボケを重ねる高度なテクニックです。

#### 第8位『ぼくはイスです』

イスが逆にいろいろなものに腰かけるところから始まり、ボケを重ねていくいつもの展開かと思うと、巨人があらわれます。ルールに沿って進むと見せかけて恐怖に持っていく。緊張状態が続いたところで、巨人が海のなかで固まり、緩和が訪れます。最後は、おじさんの頭のうえに座って「おやすみなさい」という強烈なオチです。長さんの絵本のなかでは一番複雑でひとつづえをいくレベルの高い笑いです。

#### 第7位『へんなおにぎり』

雲が手の形になって、いろいろなものをおにぎりにします。山、ビル、最後にお母さん。結構な大事件が起こり、恐怖のまま終わるというパターン。長さんの絵は一見かわいらしいのですが、内容とのギャップが笑いを生んでいます。

#### 第6位『そよそよとかぜがふいている』

長さんのおにぎりブームが続きます。今度は動物が次々とおにぎりにされてしまいます。ラストは「みんなあつまるとおべんとう」。暴力的なナンセンスですが、身近なお弁当に見立てることで笑いに変えています。

#### 第5位『ブタヤマさんたらブタヤマさん』

これも最初の頁で「ブタヤマさんはチョウをとるのにむちゅうです うしろか

らなにがきてもわかりません」とルールを提示します。後ろから巨大な芋虫やオバケやバツがあらわれますが、ブタヤマさんは一向に気づきません。見る人は「ブタヤマさん、早く気づいてよ！」と思って、この世界に入っていけるんですね。このように同じネタで同じボケをくり返すことをお笑い用語では「天井」といいます。予想通りのボケがくることで笑いが生まれます。

#### 第4位『キャベツくんとブタヤマさん』

#### 第3位『キャベツくん』

シリーズ第1作目『キャベツくん』もボケを重ねる天井のパターンですが、ブタヤマさんの「キャベツ、おまえをたべる！」ということばが強烈に残ります。『キャベツくんとブタヤマさん』ではキャベツくんとブタヤマさんが大変なできごとに巻き込まれた末に助かるのですが、安心しておながすいたところで、ブタヤマさんが「キャベツおまえをたべる！」と。これは読み手をだぶ意識していて、最後のこのフレーズで笑いを生んでいます。

#### 第2位『つきよのかいじゅう』

ひとりの男が怪獣の出現を10年以上待っています。読者はこの男越しに怪獣を見ていて、この人に感情移入をします。この常識人がツッコミ役としていることで、大きなボケを成立させています。

#### 第1位『ちへいせんがみえるところ』

最後に漫才に挑戦します。相方の長新太さんは笑いのセンスはあるのですが、しゃべらないので、僕が一方向的にツッコミをいれます！みなさんも長さんの絵本にツッコミを入れて楽しんでください。

## 8月10日(月) 親子で楽しむ夏休み クラフト&トイフェスタ

当館では、毎年8月10～20日の期間中、普段休館する月曜日も含めて無休で開館しています。今年は、せっかくの「月曜開館」を、よりお楽しみいただけるよう、おもちゃの専門家たちによる「親子で楽しむ夏休み クラフト&トイフェスタ」を開催。手づくりおもちゃ体験付の「おもちゃの講座」(①)、木のぬくもりあふれる「赤ちゃん木育広場」(②)、年齢を問わず遊べる「ボードゲームコーナー」(③)、ワークショップ4種(④～⑦)、という盛りだくさんな内容で、延べ149名ものご参加がありました。初対面の参加者同士が「遊び」を通じて交流する姿があちこちで見られ、スタッフも思わず笑顔に。夏の思い出の1ページに加えていただけたなら幸いです。(中平洋子)

協力：おもちゃの広場 石神井支部、日本グッド・トイ委員会



①おもちゃと出会う おもちゃと暮らす 講師：武田真理恵②「赤ちゃん木育広場」担当：石川宜子、中村佳子③「ボードゲームコーナー」担当：小林陽子、森野恵子、山崎聡④ハニカムペーパー工作～「夏のワクワクペンダント」講師：宮崎民子⑤いわさきちひろの水彩技法体験「水彩のにじみでノートカバーをつくろう」⑥「オリジナルエコバッグをつくろう」講師：手島まゆ子⑦「なかよし小鳥のピコットリン」講師：倉前朋子⑧みなさま、ありがとうございました！後列左はおもちゃの広場 石神井支部代表の石倉詩子さん／写真提供：①②⑤ちひろ美術館、③⑦森野恵子、④宮崎民子、⑥手島まゆ子、⑧石倉詩子（敬称略）

## ひとこと ふたこと みこと



6月24日（水）

初めて来館しました。母がずっと  
行きたいと言っていたちひろ美術  
館。「みどり」という名前……ひら  
がなで書くのですが、小学1年生  
のときに母に漢字がほしいとせが  
んだら、「美登利」と書いてくれま  
した。ここに来て、初めて『たけ  
くらべ』からとっとと知りました。  
（杉山みどり 母・千穂子とともに）

6月25日（木）

昨日息子から電話で「子どもがで  
きたよ!」「まだ1cmだけど!」。  
とてもうれしいです。かわいいあ  
かちゃんに、早く会いたいです。  
と思ったら、ちひろさんに会いた  
くなって、今日は来てしまいました。  
（よしえ）

6月27日（土）

今日初めてここに来た。作品がた

くさんあって、大興奮!本に集中  
していたら、みんなが「行こう」  
だって。しょんぼり。また来た  
い!と思った。（川谷一花 9歳）

7月29日（水）

ちひろさんの絵を見ると安心しま  
す。絵を見るというよりも、絵に  
会うという感じがしら……。館内  
は小さなお子さんがたくさんで、  
きっとちひろさんはよろこんでい  
るんだろうなあと思いました。

（たかだなおみ）

8月5日（水）

今年2月12日に永眠した母が大好  
きだったちひろさんの絵を、見る  
ことができました。89歳で亡くな  
る最期まで、戦争に反対し、活動  
を続けた母。なぜちひろさんの絵  
が好きだったか、よくわかりまし  
た。神戸から来てよかったです。

8月16日（日）

中学生のとき以来、久しぶりに来  
ました。平和の大切さと、戦争は  
過去のものでなく、今これからも  
起きうることを考えさせられまし  
た。前に来たときは宿題のために  
来ましたが、今回は戦争について  
考えたくて来たので、ゆっくり見  
ることができました。（Y.S.）  
〔ホジェル・メロ展ノートより〕

8月5日（水）

メロさんの作品が大好きです。パ  
ワフルで、カラフルで、表情豊か  
で、私の心を解放してくれます。  
もっと自由に表現してよいんだと  
教えてくれます。今度メロさんの  
絵本をテーマにワークショップを  
行うのですが、とても楽しみです。  
いつかメロさんに会えますように。  
（たかせみお）

## 美術館 日記



7月10日（金）☁ のち 傘

トークイベント【代官山 絵本の  
はなし 絵本界の巨人・長 新太  
の脳内地図を読み解く】を代官山  
蔦屋書店にて開催。当館学芸員と  
蔦谷書店キッズコンシェルジュの  
ふたりが、長さんの魅力を熱く語  
りあった。満員となった会場に、  
語りきれないほどの思いがあふれ、  
密度の濃い時間が流れた。

8月5日（水）☀

「日ブラジル外交関係樹立120周  
年 旅する芸術家 ホジェル・メロ  
展」では、会期中ブラジル国籍の  
方を入館無料にて“ご招待”とし  
たところ、早速、ご入館あり。

8月8日（土）☁

ちひろの命日、ひとり息子である  
松本猛によるギャラリートークを  
開催。「涙が出るほど感動しました。  
これまでではただかわいらしいと思

って見ていたちひろさんの絵の、  
もっと深いところを初めて感じる  
ことができました」と、翌日も来  
館くださった方にスタッフも感激。

8月10日（月）☁ 一時 傘

メロさんから展覧会に寄せられた  
動画メッセージをfacebookで公開。

8月14日（金）☁ のち 傘

『井上ひさしの子どもにつたえる  
日本国憲法』（講談社）の電子書籍  
の配信が始まった。開催中の「非  
戦70年ちひろ・平和への願い」で  
は、この本に掲載した一部も展示。  
戦後70年の今、戦争を体験した井  
上ひさし氏が伝えたかった憲法の  
「こころ」が、ちひろの絵ととも  
に胸に迫ってくる。電子書籍とい  
うツールが、この「こころ」をよ  
り広げてくれることを願う。

8月22日（土）☀

駐輪場いっぱい自転車と展示室

で熱心にメモを取る中学生らの姿  
に、夏休み終盤を実感する。どん  
なレポートに仕上がったかな？

8月25日（火）☁

駐日ブラジル大使館から文化広報  
部の方々が来館。メロ作品を展示  
するだけでなく、図書室でブラジ  
ル絵本の原書を紹介していること  
を喜んでくださる。今回の展覧会  
が、ブラジルの深く広い文化を知  
るきっかけとなり、両国の交流の  
一端を担えたらうれしい。

8月30日（日）☁

NHK日曜美術館「アートの旅、み  
つけよう、美 夏編」にて、女優の田  
中麗奈さんが、東京、安曇野のち  
ひろ美術館を訪れた模様が放映さ  
れた。午後になると「放映を見て、  
初めて来ました」というお客さま  
が増えた。みなさまの「アートの  
旅」のひとつになれたらどうか。

## 窓

### 『戦争への道』

竹迫祐子（公財）いわさきちひろ記念事業団事務局長

9月19日末明、参議院本会議で、集団  
的自衛権の行使を可能にすることなどを  
盛り込んだ安全保障関連法案が、採決さ  
れました。この間、国会周辺や全国での  
廃案を求める数多くの声をまったく無視  
した採決。この法案には改憲の立場の人  
たちからも、民主主義を逸脱した性急な  
進め方を含め、疑問や抗議の声が上がっ  
ています。

戦争に続く道への扉が開かれた感があ  
りますが、扉が開かれたならまた閉じれ  
ばいいと語るのは、元自衛官の泥憲和氏。  
苦しい家計から高校に進学せず、衣食住  
付きで勉強ができる自衛隊に15歳で入隊

しました。泥氏は、現場の目線から同法  
案の無理と根本的な矛盾を語ります。雨  
宮処凛・著『14歳からの戦争のリアル』  
（河出書房新社）では、泥氏を始め、徴  
兵拒否をしてフランスに亡命した韓国人  
青年イ・イエダ氏、数多くの紛争地域で  
難民支援のボランティアを続ける高遠菜  
穂子氏、東大文学部を繰り上げ卒業後、海  
軍の主計中尉として南方の最前線トラッ  
ク島で数多くの餓死者を送った俳人の金  
子兜太氏など、8人がそれぞれの戦争の  
リアルを語ります。なかでも、月収13万  
円の民間調理人として、イラクの最前線  
に入ったフリージャーナリスト・安田純

平氏の話は、民営化する戦争の実態を如  
実に伝え衝撃的です。今や憲法を変えな  
くとも、徴兵制度を持たなくとも、アメ  
リカ同様に経済的徴兵制で兵士を生み出  
せる、貧困ビジネスと結びついた戦争へ  
の体制づくりが、日本のなかで進みつつ  
ある実態が浮き彫りになってきます。

「9月4日はちひろ美術館で平和と憲  
法について考えよう!」と、子どもの本  
の作家や画家、編集者、研究者など109人  
が集まりました。戦争の実相をもっと知  
り、戦争になれば……を想像する力を持  
つこと。きちんと声を上げること。未来  
を見つめるたくさんさんの声が上がりました。



## ●次回展示予定

2016年3月1日(火)  
～5月8日(日)

ちひろの線と色(仮)

## 〈企画展〉『はしれ、トト!』 조은영の絵本づくり展

韓国の女性画家チョ・ウンヨンの絵本『はしれ、トト!』は、馬好きな女の子がおじいさんと初めて競馬場へ行く1日を描いた彼女のデビュー作です。約6年の歳月をかけたこの本は、完成までに数多くのスケッチ、試作が重ねられました。多彩な技法で描かれた競馬場を訪れる人々や馬は秀逸です。迫力ある作品の数々を展示します。



チョ・ウンヨン (韓国) 『はしれ、トト!』  
(文化出版局) より 2010年 (個人蔵)

### 2016年 年間展示予定

※展示タイトル、会期、内容は変更になる場合があります。

5/11(水)～7/31(日) Kawaiiの源流 いわさきちひろ展/村上春樹とイラストレーター展

8/4(木)～10/30(日) 一絵のなかのわたしーちひろの自画像/あべ弘士の絵本・どうぶつ王国展

11/2(水)～1/31(火) ちひろ 冬のしつえい/赤羽末吉 旅と絵本展

ちひろ美術館・東京イベント予定 <http://www.chihiro.jp/> <https://www.facebook.com/chihiro.tokyo>

各イベントの予約・お問い合わせは、ちひろ美術館・東京イベント係へ。イベント参加費のほか、別途入館料が必要です(高校生以下は無料)。  
※イベント申し込みは、先着順です。また、参加費が記載されていないイベントは無料です。TEL.03-3995-0612 E-mail chihiro@gol.com

### 〈展示関連イベント〉

#### ●ドキュメンタリー映画上映会 「いわさきちひろ 27歳の旅立ち」

○日 時 ①11/14(土) 15:00～17:00  
②12/15(火) 10:30～12:30

○定 員: 50名

要申し込み①10/14(水)②11/15(日)受付開始



#### ●対談 松本猛×高橋明也 「ちひろ美術館のコレクションの魅力」

○日 時: 11/4(水) 17:30～19:00

○講 師: 高橋明也(三菱一号館美術館館長・当財団評議員)  
松本猛(ちひろ美術館常任顧問・絵本学会会長)

○定 員: 80名 ○参加費: 700円

要申し込み10/4(日)受付開始

世界で初めての絵本専門美術館として開館したちひろ美術館の意義と、コレクションの豊かな魅力について語ります。

#### ●たてもの探検ツアー

○日 時: ①11/29(日) ②12/20(日) 各日15:00～15:40

○定 員: 20名 要申し込み①10/29(木)②11/20(金)受付開始

#### ●対談 内藤廣×面出薫「ちひろ美術館の建築と照明」

○日 時: 12/5(土) 17:30～19:00

○講 師: 内藤廣(建築家・当財団評議員)  
面出薫(照明デザイナー・ちひろ美術館・東京副館長)

○定 員: 80名 ○参加費: 700円

要申し込み11/5(木)受付開始

ちひろ美術館(東京・安曇野)の建物を設計した内藤廣と照明計画を担当した面出薫が建物の魅力について語ります。

#### ●「おすすめ」ちひろ美術館 募集!

あなたは「ちひろ美術館」のどんなところが好きですか? 場所、イベントなどおすすめポイントを教えてください。HPやFBなどでご紹介させていただきます。詳細はHPをご覧ください。

#### ●わらべうたあそび

○日 時: 11/7(土) 11:00～11:40

○講 師: 服部雅子(西東京市もぐらの会代表、はとさん文庫主宰)

○対 象: 0～2歳児と保護者 ○定 員: 15組30名

要申し込み10/7(水)受付開始

#### ●水彩技法ワークショップ 手づくりぽち袋

○日 時: 2016年1/2(土)・1/3(日) 10:30～

○定 員: 先着70名(当日受付10:00～。最終受付15:00)

○参加費: 200円



#### ●おもちゃの広場

○日 時: 2016年1/17(日) 10:30～12:00

○協 力: おもちゃの広場 石神井支部

○対 象: 3歳～未就学児と保護者 ○定 員: 10組20名

要申し込み12/17(木)受付開始

### 〈お得なイベント〉

#### ●美術・建築関係者 期間限定で入館料半額

○日 時: 10/28(水)～11/29(日)

○対 象: 美術や建築を学ぶ大学・専門学校生、関連業種の方  
(例: 美術館や建築・デザイン事務所勤務の方)

入館料が半額(400円)となります。学生証や社員証などの証明となるものを受付にてご提示ください。

#### ●無料感謝デー

○日 時: 12/13(日) 10:00～17:00

12/15のいわさきちひろの誕生日を記念して、終日入館無料でご来館いただけます。

#### ●成人の日特典、新成人の方は入館無料&カードをプレゼント

○日 時: 2016年1/9(土)～1/17(日)

新成人の方は無料でご入館いただけます。詳細はHPをご覧ください。

### 〈参加自由、無料のイベント〉

○松本猛ギャラリートーク 11/1(日) 14:00～

○ギャラリートーク 毎月第1・3土曜日 14:00～

○えほんのじかん 毎月第2・4土曜日 11:00～

#### ●年末年始・冬期休館のお知らせ

ちひろ美術館・東京は、2015年12/28(月)～2016年1/1(金)まで休館、新年は1/2(土)より開館します。2016年2/1(月)～2/29(月)までは、館内整備のため冬期休館いたします。

CONTENTS 〈企画展〉まるごとちひろ美術館 世界で最初の絵本美術館展…②③

〈活動報告〉長新太の脳内フェス/親子で楽しむ夏休み クラフト&トイフェスタ…④

ひとことふたことみこと/美術館日記/窓「戦争への道」…⑤

美術館だより No.191 2015年10月9日